

地域連携センター

NEWS

2018.07
tel 026-295-1325
chiiki@seisen-jc.ac.jp

映画上映会 『さとにきたらええやん』

地域連携センター委員長 室井美穂子



この映画上映会は、生涯学習事業の地域発信特別企画として毎年実施されてきており、地域の人々が楽しみにしてくださっている。昨年は、重江良樹初監督作品の『さとにきたらええやん』を9月17日(日)にJ301教室にて上映した。当日は雨天でやや肌寒いくらいであったため、観客数は例年より少なく70名くらいであったが、来られた人々は心を温かくして帰路につかれたようだ。

本作は、重江良樹監督自らが2008年に「こどもの里」にボランティアとして入ったことがきっかけとなり2013年から撮影が始まり、完成まで7年をかけてそこに集う人々をていねいに描いた意欲作である。子どもも大人

もいつでも受け入れてくれるみんなの「さと」は大府西成区の釜ヶ崎にある。国籍の違いや障害の有無にかかわらず、0歳から20歳くらいまでの子どもたちが暮らす「こどもの里」での日常を通して、子どもだけでなく周りの大人の成長をも描いたドキュメンタリーである。「さと」を立ち上げた園長さんや親身に接する職員やボランティアのみなさんの大変さと、それを支える熱い思いも見ている者にじんわりと伝わってくる。監督が普段からボランティアとして家族のように接してきたからこそ、子どもたちは気負いも気取りもないありのままの姿を見せてくれている。こんな場所が誰にとってもあればいいなと願わずにはいられない。

平成29年度ボランティア活動実績

イベント名	実施日	人数
長野車いすマラソン	4/15	6
長野マラソン(一般)	4/16	17
長野マラソン(視覚障がい者の部)	4/16	12
はっとバルくらしと健康の博覧会	4/22~23	14
バルセイロ(トップ)第6節	4/30	3
バルセイロ(レディース)第6節	5/3	2
ながの獅子舞フェスティバル	5/4	4
バルセイロ(トップ)第8節	5/13	3
「音の森」音楽会	5/13	6
のぞみ春祭り	5/18	1
ちゃれんじ親子の会	5/20	2
トマトの苗植え	5/20	8
ニューススポーツフェスティバル	5/21	3
長野市障がい者スポーツ大会	5/21	5
長野地区障がい者スポーツ大会	5/27	4
ゲットインポルド	5/26,28	1
スマイル・ママ・フェスタ in 須坂	5/27	10
バルセイロ(トップ)第10節	5/28	11
新幹線 YEAR 2017 長野	6/3~4	46
こども食堂 丘の上レストラン清泉①	6/4	5
北アルプス国際芸術祭	6/4~7/30	1
東アジアバスケットボール選手権大会	6/5~7	7
関東甲信越フロアホッケー競技大会	6/9~10	2
博愛青空市	6/17	1
バルセイロ(トップ)第13節	6/18	21
バルセイロ(レディース)なでしこカップ	6/24	2
森と木創業祭	6/24	1
ハピスポひろば	6/25	13
野尻湖トライアスロン	7/2	4
バルセイロ(トップ)第15節	7/2	9
フットサルチャレンジリーグ①	7/8	2
バルセイロ(トップ)第17節	7/15	2
小布施マラソン	7/16	13
英語教室 講師アシスタント	7~8月	2
ながの祇園祭	7/8~9	1
こども食堂 丘の上レストラン清泉②	7/16	4
東長野病院公開音楽療法①	7/24	1
東長野病院「チャレンジ入院」	8/1~4	3
松寿荘夏祭り	8/3	3
長野びんずる	8/4~5	10
寺子屋カフェ	8/5,13,19,9/2	4
信州こども食堂 夏休み特別企画	8/6	7
東長野病院夏祭り	8/10	1
こども食堂 丘の上レストラン清泉③	8/11	3
バルセイロ(レディース)第11節	8/19	4
全国紙芝居まつり長野大会	8/26~27	33
トレジャーハント長野編	8/27	1
Super Weekend	9/2~3	11
子宮頸がん予防啓発プロジェクト	9/3	4
長野県私立短期大学体育大会	9/7~8	22
戸倉創造館 情報交流会	9/8	3
バルセイロ(トップ)第22節	9/10	5
バルセイロ(レディース)第15節	9/16	7
フットサルチャレンジリーグ②	9/16	2
東長野病院公開音楽療法②	9/25	2
バルセイロ(レディース)第17節	9/30	4
こども食堂 丘の上レストラン清泉④	10/1	3
JA ながのアグリフェスタ	10/14~15	6
衆議院議員総選挙 街頭啓発	10/20	5
全日本スピードスケート選手権大会	10/20~22	5
千曲川マルシェ	10/21~22	2
ハロウィンストリート	10/22	4
バルセイロ(トップ)第29節	10/29	1
オレンジたすきリレー啓発活動	10/29,11/3	3
ながの fruits marche in 銀座ながの	11/4~5	8
犯罪被害者支援センター広報活動	11/20~21	2
犯罪被害者支援センター講演会&コンサート	11/28	3
ちゃれんじ親子の会	11/25	2
長野養護学校とのスポーツ交流会	11/29	4
お絵かきワークショップ	12/2	4
バルセイロ(トップ)第34節	12/3	6
こども食堂 丘の上レストラン清泉⑤	12/3	3
フットサルチャレンジリーグ③	12/9	4
信州こども食堂 フードドライブ	12/15	4
東長野病院公開音楽療法③	12/18	2
平昌五輪スピードスケート日本代表選手選考競技会	12/27~30	5
信州プレイブウォリアーズ	1/20,21,27,28	5
こども食堂 丘の上レストラン清泉⑥	2/4	3
長野灯明まつり	2/8,10~12	10
全日本 Jr.スピードスケート選手権大会	2/9~11	3
エムウェーブスピードスケート競技会	2/18	1
ちゃれんじ親子の会	2/24	1
須坂市旧小田切家住宅	3/18	1
放課後子どもプラン(長野市)	通年	4
放課後子どもプラン(千曲市)	通年	1
学習チューター	通年	10
合計(延べ参加学生数)		493



重江良樹監督

ない。
上映後の舞台あいさつでは、監督が「こどもの里」に寄せる思いを熱く語られ、観客からもこの施設について質問が出た。とくに、「さと」を立ち上げた「デメキン」という愛称の館長さん、その献身的な働きに感動した人が多かった。地域性など、長野との違いがあるように見えながらも、実は人の暮らしの本質は変わらないと思える映画であった。

どのような作品を皆さんにお届けすべきか悩むところであるが、開かれた大学として、しっかりと情報を集めたり地域の声を聞いたりして、今後もこのような心温まる作品をお届けしていきたいと考えている。ふだん映画館では目にすることが少ない良質な作品を、提供していきたい。

ボランティア活動に参加して

幼児教育科2年 中村理彩

私がボランティア活動を始めたのは、保育者になるために必要となるさまざまな人と関わるきっかけを作りたいと思ったからである。1年間のさまざまなボランティア活動を通して成長したと感じている部分は、自ら積極的にいろいろな人に話しかけ、コミュニケーションをはかることが前よりもうまくなったという事である。初対面であった人にも明るく声かけをしたり、小さなあいさつから会話を広げていく事でより活動が楽しくなるような環境を自ら作った。相手のようすをうかがいながら、その人の話すペースに会話を合わせていく事で、相手の気持ちが明るくなるような話題などを提供しながら、その人との距離を少しずつ縮めていった。障がいのある方とお話をする際には、伝えたい事柄をより簡単にわかりやすく示すことができるように工夫などをしていく。想いが通じた時にはものすごくうれしかったことを今でも覚えている。相手が求めることを正確

に汲み取るためにはまず、自分自身が相手の心に優しく寄り添い、わずかな時間だとしても信頼関係を築くことが大切であると感じた。今持っている力をより伸ばしていくために、もっといろいろな環境でボランティア活動をしていきたいと感じた。

何か一つボランティアに取り組みむごとに、いろいろな形でいろいろな人と関わりつなげることができたり、今まで気がつくことができなかった新たな自分自身の力を発見することで、一つひとつの活動に対する達成感や感動する心が大きくなっていった。活動することによってボランティアならではの魅力をを感じ、もっとさまざまなジャンルのボランティアに積極的に取り組みたいと強く感じた。

